



第46期

TAKEEI BUSINESS REPORT

2021年4月1日—2021年9月30日



経営理念

資源循環型社会への 貢献を目指す

総合環境企業として、
自然との調和・地域住民との共生を基調とし、
多様なニーズに対応したリサイクル技術の確立と
施設の充実を推進することによって
資源循環型社会へ貢献する。



TRE ホールディングス株式会社 中期経営計画のご説明



下記URL、右記QRコードより、
動画をご覧ください。

[https://www.youtube.com/
watch?v=eFSqMHJfpVE](https://www.youtube.com/watch?v=eFSqMHJfpVE)



この度の新型コロナウイルス感染症によって被害を受けられた方々にお見舞い申し上げますとともに、1日も早いご回復を心よりお祈りいたします。また、感染拡大防止にご尽力くださっている皆様に深く感謝申し上げます。

さて、昨今のコロナ禍の影響により、タケエイの各事業所においては、産業廃棄物の搬入量が一時的に減少しましたが、分選別を強化した結果、産業廃棄物に含まれる、鉄、非鉄等の有価物の採取量が増加し、廃棄物の一層の減容化(体積を減らすこと)を実現しました。また、分別の精度が向上したことによってリサイクル品の品質も向上し、原価率の低減にも貢献しました。古紙や廃プラスチック類を原料として製造している固形燃料(RPF)は、グループ内の市原グリーン電力(株)にて発電燃料として活用されています。

また、東京リサイクルセンターでは、産業廃棄物の処理工程で大量発生するダストを活用した製鉄副資材「エコ・フォーム」を2009年から製造し、大手鉄鋼業者各社に販売、出荷を行っています。そのエコ・フォームの「成型機」を1台増設し、生産能力を2倍に増強いたしました。このように、タケエイでは「製造業」としての機能を強化していくと同時に、既存の技術を更に磨き上げ、新たなリサイクル技術の開発にも取り組んでいます。

再生可能エネルギー事業は、(株)田村バイオマスエナジー(福島県田村市)が2021年4月より営業運転を開始し、現在、東北、首都圏エリアで合計6か所の木質バイオマス発電所が稼働しています。また、(株)タケエイ林業では岩手県花巻市に約240ヘクタール(東京ドーム約51個分)の山林を取得し、燃料材の安定調達のみならず林業の再生・活性化への貢献を目指しています。今後もタケエイは新たな木質バイオマス発電所の開発を計画し、地域と一体となって木質バイオマス発電事業を更に拡充し、森林資源の整備に貢献してまいります。

代表取締役会長
三本 守



代表取締役社長
阿部 光男



タケエイは、これまでM&Aや協業化により再生可能エネルギー、環境エンジニアリング、環境コンサルティングにも事業領域を拡大し、お客様のご要望にワンストップで対応できるよう、グループ各社が一丸となって総合環境企業としての体制づくりを進めてまいりました。そしてこの度、金属、家電、使用済自動車等の総合リサイクル企業であるリバーホールディングス株式会社と、2021年10月1日付の共同持株会社設立により経営統合し、TREホールディングス株式会社をスタートいたしました。経営統合した2社は共に「地球環境を保全する」という経営理念を掲げており、専門分野は異なりますが、環境を守ることやリサイクルへの熱い想いは同じです。そして、専門分野が異なることによって、お互いの強みを活かしたシナジー(相乗効果)を発揮できると確信しております。

新グループとして、地球規模での深刻な環境破壊や気候変動の影響に対して、高度循環型社会ならびに脱炭素社会への貢献を図ります。そのためには、大量生産・大量消費・大量廃棄型経済「リニアエコノミー」により生じた様々な課題を解決しなければなりません。その上で、あらゆる廃棄物を再生材へとリサイクルまたはリユースする「サーキュラーエコノミー」を実現する必要があります。

こうしたビジョンを実現するためには、動脈産業と静脈産業の連携が不可欠です。これまでは、メーカーなどの動脈産業が生産活動を行い、その結果排出された廃棄物を静脈産業が適正に処理もしくはリサイクルする一方向の関係でした。しかし「サーキュラーエコノミー」を志向するためには、静脈側から動脈側に対して「リサイクルを前提としたモノづくり」を働きかけていかなければなりません。具体的には、動脈産業であるメーカー側と連携し、再生可能なモノづくりをリードするなど、これまで以上に良質な再生材を安定的に供給できる体制の構築を加速させます。

株主の皆様におかれましては、長年にわたり当社の経営にご理解と温かいご支援を賜りましたことを心より感謝申し上げます。今回の経営統合はゴールではなく、地球環境を守る企業集団をつくるスタートです。同じ志を持つ静脈企業との協働や提携なども視野に入れ、環境課題を解決し、持続的な社会を実現してまいります。今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2021年12月

特集：リバーホールディングス株式会社との経営統合について

気候変動をはじめ、資源・エネルギーの枯渇、海洋プラスチック問題など、地球規模の持続可能性を阻害する問題を解決するために、私たち株式会社タケエイは、総合リサイクル業のリバーホールディングス株式会社とともにTREホールディングス株式会社を設立しました。

● 企業理念

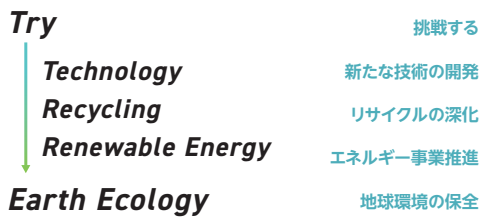
地球の環境保全に貢献する。

● ステートメント

未来へ、捨てない創造力を。

● 社名の由来

TRE HOLDINGS



地球規模での深刻な環境破壊や気候変動の影響に対して、高度循環型社会ならびに脱炭素社会への貢献を図ります。

自然との調和、地域の生態系と共生し、「総合環境企業」として、リサイクル事業の深化、エネルギー事業を推進していきます。また、そのための技術開発に積極的に挑戦します。

あらゆるステークホルダーとのバランスの取れた関係を一層強化し、持続的に成長する経済社会の実現に貢献するためのサステナビリティ経営を実践します。

「T」には挑戦の「Try」と、2社の技術(Technology)を掛け合わせ新たな技術を生み出していく気概が込められています。次の「R」には、循環型社会をあらわすリサイクル(Recycling)と再生エネルギー(Renewable Energy)の2つの事業への思いが込められています。こうした活動によって生まれる地球環境の保全(Earth Ecology)を「E」に込めました。この社名は、タケエイ・リバー両社の社員全員で考え、選んだものです。

統合後の経営体制



会社概要

会社名	TREホールディングス株式会社
所在地	〒100-0004 東京都千代田区大手町一丁目7番2号 東京サンケイビル15階
設立	2021年10月1日
資本金	100億円

経営統合に関するQ&A 株式の取扱いについて

Q₁ 保有しているタケエイの株式はどうなりますか？ 何か手続きが必要ですか？

A₁ (株)タケエイからTREホールディングス(株)に自動的に移行しました。株主様に行っていただくお手続きはございません。

Q₂ 株式移転比率を教えてください。

A₂ (株)タケエイの普通株式1株に対して、共同持株会社の普通株式1.24株を割当て交付いたします。
(例：タケエイ株 100株→TREホールディングス株 124株)

Q₃ 単元未満株式、1株に満たない端数(端株)はどうしたらいいですか？

A₃ 保有されている単元未満株式は、会社法第192条第1項の規定に基づき、TREホールディングス(株)に対し、買取を請求することが可能です。詳細はお取引の証券会社にお尋ねください。端株は、会社法第234条第5項の規定に基づき、2021年11月5日のTREホールディングス(株)普通株式の終値1,672円にて、TREホールディングス(株)が自己株式として買取いたしました。詳細は2021年11月5日付プレスリリース「共同株式移転による1株に満たない端数の処理に伴う自己株式の買取に係る事項の決定に関するお知らせ」(TREホールディングス(株))をご参照ください。

Q₄ 今後の配当はどうなりますか？

A₄ 2022年3月期末の配当金は、普通配当15円に加えて記念配当5円の合計20円となる予定です。

(株)タケエイとリバーホールディングス(株)との
共同持株会社設立(株式移転)による
経営統合に関するご説明

下記URL、右記QRコードより、動画をご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=cupGvGxXDQg>



TOPICS 1

(株)田村バイオマスエナジー 竣工・売電開始

(株)田村バイオマスエナジーは、2020年11月に竣工し、2021年4月より営業運転・売電を開始しています。現在東北地方4か所(津軽、花巻、大仙、田村)と首都圏2か所(横須賀、市原)の計6か所の木質バイオマス発電所が稼働しています。



(株)田村バイオマスエナジー発電所外観

TOPICS 3

(株)花巻バイオマスエナジー キクラゲ栽培

(株)花巻バイオマスエナジーでは、冷却水(40~50℃)を床下に循環させて栽培用ハウスを温め、菌床キクラゲを栽培しています。収穫したキクラゲは地元小中学校の給食や温泉旅館での食事など、主に業務用として出荷されています。



地元で雇用した従業員が活躍

TOPICS 4

イコールゼロ(株) 廃液からリンを抽出して肥料化

イコールゼロ(株)では、無電解ニッケルメッキ液からニッケルを回収し、残った廃液から亜リン酸を取り出し、肥料として製品化することに成功しました。年間100~150トンの製造が可能であり、2021年7月から肥料の出荷を開始しています。



リン回収設備

リンから精製した肥料

TOPICS 2

(株)タケエイ林業 山林取得

(株)タケエイ林業では新たに岩手県花巻市に約240ヘクタール(東京ドーム約51個分)の山林を取得しました。燃料材の安定調達のみならず、伐採後の植林・再造林や育苗といった林業の再生・活性化への貢献を目指していきます。

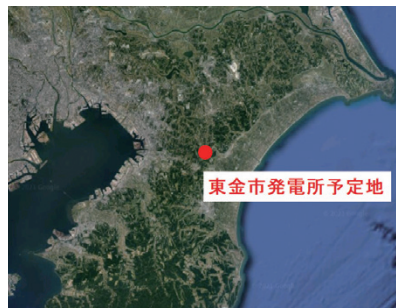


取得した区域の山頂から見た景色

TOPICS 5

木質バイオマス発電事業の 拡充

これまで培ってきたノウハウを活かし、地元森林事業者の皆様よりご協力をいただきながら、木質バイオマス発電事業を更に拡充してまいります。



木質バイオマス発電所予定地



秋の海ごみゼロウィークにおける清掃活動

グループ各社は継続的に美化活動に取り組んでいます。



(株)大仙バイオマスエナジー



(株)ギプロ



(株)タケエイ



親子体験教室(イコールゼロ(株))

長野県資源循環保全協会主催の恒例行事「産廃夏休み親子体験教室」を受けています。地域のお子さん(と保護者の方)たちに、廃液とは何かをご説明し、ローリー車で水を吸い上げる実演をするなど、廃棄物処理への理解を深めていただくお手伝いをしています。



廃液を使った実験



ローリー車を用いた実演



SDGsの一環としてプランターの管理 (株)信州タケエイ

SDGsの一環として、すわせいば幼稚園様からプランターをお預かりし、植えられているお花の管理に協力しています。このプランターには「食品ロス・ゼロ」のため、給食の調理過程で出た生ごみで作った肥料が利用されています。



すわせいば幼稚園の園児たち



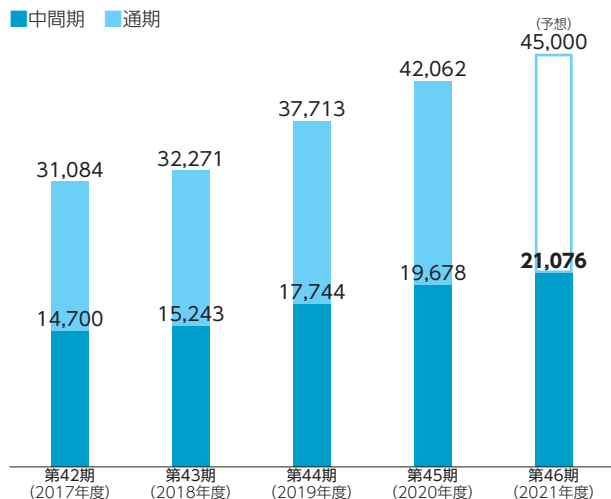
環境にやさしい肥料で育ったミニひまわりとマリーゴールド



連結業績ハイライト

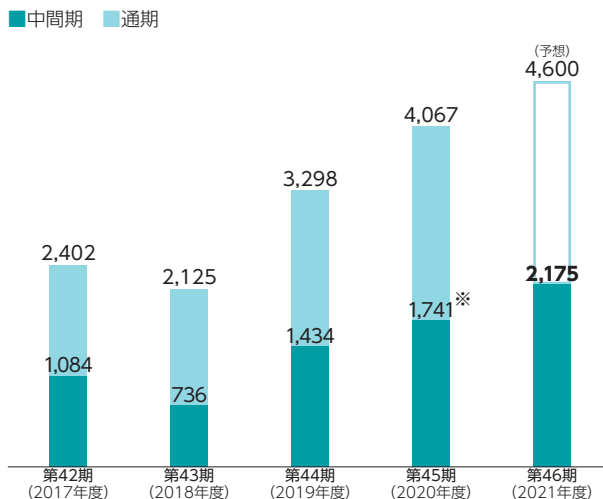
売上高

(単位:百万円)



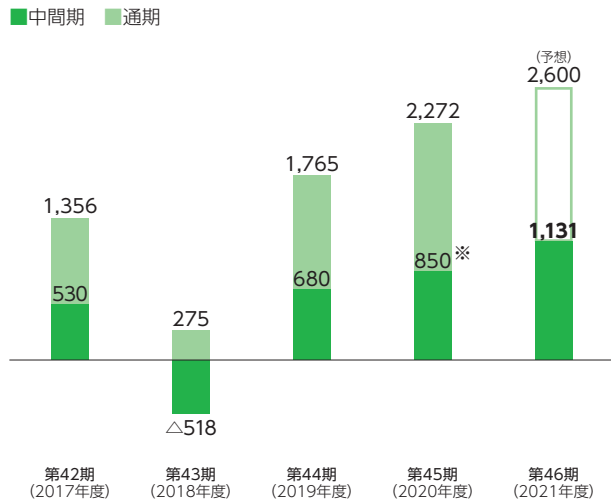
営業利益

(単位:百万円)



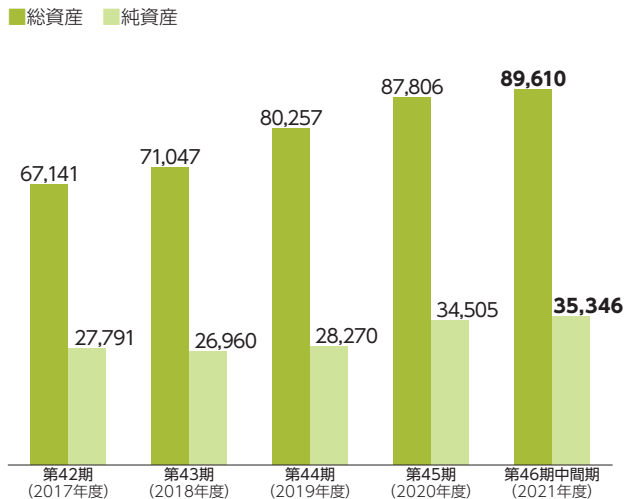
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



総資産／純資産

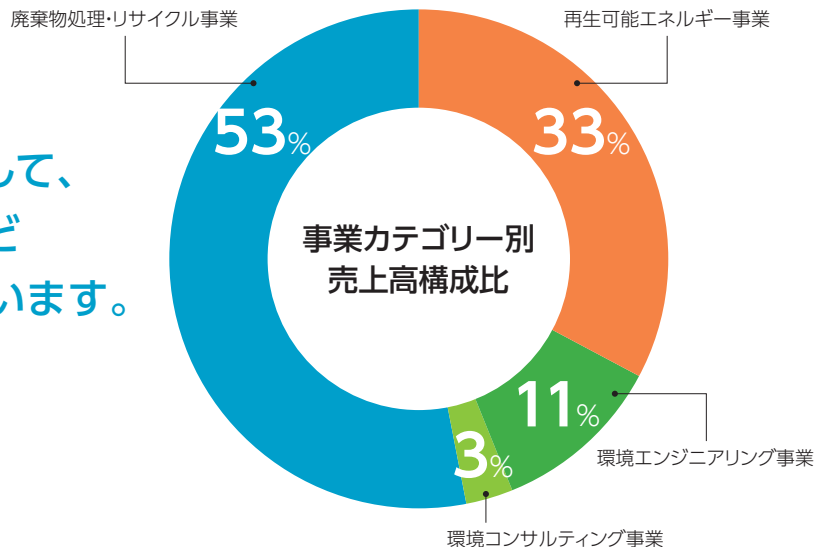
(単位:百万円)



※市原グリーン電力㈱取得時の暫定的な会計処理が第45期末に確定したことに伴い、のれんの金額が増加しております。この結果、第45期の中間期営業利益は8百万円、同親会社株主に帰属する四半期純利益は6百万円減少しております。

建設廃棄物処理・ リサイクル事業を出発点として、 再生可能エネルギー事業など 幅広い関連事業を展開しています。

事業カテゴリー別の数値は、
グループ各社の連結消去前売上高及び
営業利益を単純合算

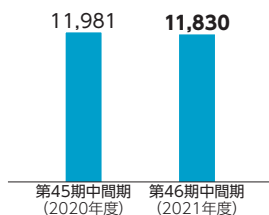


■ 廃棄物処理・リサイクル事業

(単位:百万円)

売上高

営業利益

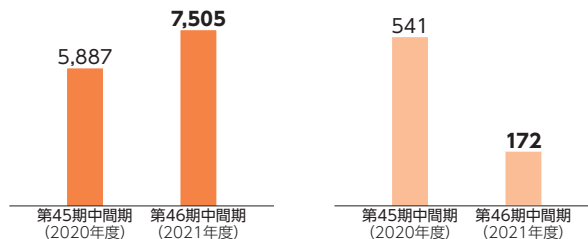


■ 再生可能エネルギー事業

(単位:百万円)

売上高

営業利益

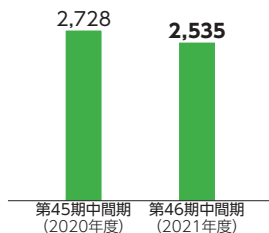


■ 環境エンジニアリング事業

(単位:百万円)

売上高

営業利益

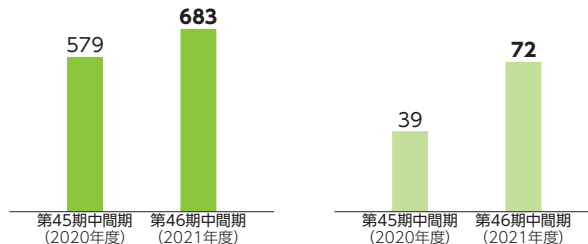


■ 環境コンサルティング事業

(単位:百万円)

売上高

営業利益



○ 会社概要

会 社 名	株式会社タケエイ
本 社	〒105-0011 東京都港区芝公園二丁目4番1号 A-10階 電話：03-6361-6830(代表) FAX：03-6361-6835
設 立	昭和52年(1977年)3月7日
従 業 員 数	655名(連結：1,381名)
資 本 金	8,489百万円

○ 役 員 (2021年10月1日現在)

代表取締役会長	三 本 守
代表取締役社長 代表執行役員	阿 部 光 男
取締役専務執行役員	小 池 陽 二
取締役専務執行役員	粕 谷 毅
取締役常務執行役員	吉 富 英 郎
取締役常務執行役員	上 川 毅
取締役(非常勤)	松 岡 直 人
社外取締役	横 井 直 人
社外取締役	梅 田 明 彦
監査役	金 井 昭
社外監査役	杉 野 翔 子

○ 株 式 の 状 況

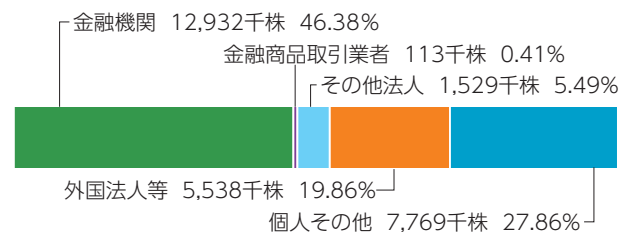
発行可能株式総数	44,640,000株
発行済株式の総数	28,616,300株 (自己株式733,166株を含む)
株 主 数	7,617名

○ 大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,981	20.99
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5,174	18.11
三 本 守	1,714	5.99
株式会社日本カストディ銀行(証券投資信託口)	694	2.42
GOVERNMENT OF NORWAY	684	2.39
ヴェオリア・ジャパン株式会社	478	1.67
THE BANK OF NEW YORK,TREATY JASDEC ACCOUNT	426	1.49
KIA FUND 136	377	1.31
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE UKDP AIF CLIENTS NON LENDING 10PCT TREATY ACCOUNT	342	1.19
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	340	1.19

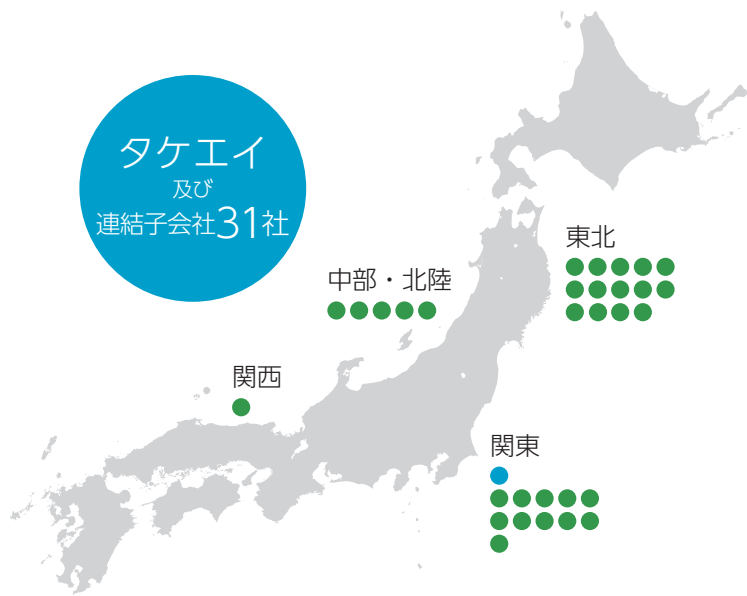
- (注) 1. 上記の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数は、次のとおりであります。
 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 5,981千株
 株式会社日本カストディ銀行(信託口) 5,174千株
 株式会社日本カストディ銀行(証券投資信託口) 694千株
 2. 上記のほか当社所有の自己株式733千株(2.56%)があります。また、自己株式には、株式給付信託(BBT)にかかる株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式266千株(0.95%)は含まれておりません。

○ 所有者別株式分布状況



(注) 当社は自己株式を733,166株保有しておりますが、上記分布状況からは除外しております。

タケエイ 及び 連結子会社31社



(株)タケエイ

(株)タケエイ	本社(東京都港区) 東北支店(宮城県岩沼市)
東京リサイクルセンター	混合廃棄物のリサイクル工場(東京都大田区)
川崎リサイクルセンター	混合廃棄物のリサイクル工場(神奈川県川崎市)
塩浜リサイクルセンター	積替保管施設(神奈川県川崎市)
浮島モータープール	車両基地(神奈川県川崎市)
四街道リサイクルセンター	混合廃棄物のリサイクル工場(千葉県四街道市)
大木戸最終処分場	安定型最終処分場(千葉県千葉市)
成田最終処分場	安定型最終処分場(千葉県成田市)

連結子会社

環境保全(株)	計量証明事業、環境影響調査等 本社(青森県平川市) 支店(宮城県仙台市、東京都港区)
(株)津軽バイオマスエナジー	バイオマス発電事業(青森県平川市)
(株)津軽あっぱるパワー	小売電気事業(青森県平川市)
(株)津軽エネビジ	熱エネルギーを活用した農業(青森県平川市)
(株)花巻バイオマスエナジー	バイオマス発電事業(岩手県花巻市)
花巻バイオチップ(株)	バイオマス燃料製造事業(岩手県花巻市)
(株)花巻銀河パワー	小売電気事業(岩手県花巻市)
(株)大仙バイオマスエナジー	バイオマス発電事業(秋田県大仙市)

(株)大仙こまちパワー	小売電気事業(秋田県大仙市)
(株)グリーンアローズ東北	廃石膏ボードのリサイクル工場(宮城県岩沼市)
(株)TEC武隈	(宮城県岩沼市)[事業準備会社]
東北交易(株)	汚泥・燃えがら・ばいじん・鉱さい等のリサイクル工場(福島県福島市)
(株)田村バイオマスエナジー	バイオマス発電事業(福島県田村市)
(株)ふくしま未来パワー	小売電気事業(福島県田村市)
(株)ギプロ	廃石膏ボードのリサイクル工場(埼玉県八潮市)
市原グリーン電力(株)	バイオマス発電事業(千葉県市原市)
(株)タケエイエナジー & パーク	太陽光発電事業(千葉県成田市) パークゴルフ場運営(千葉県千葉市)
(株)アースアプレイザル	環境調査、エンジニアリングレポート、不動産鑑定業(東京都千代田区)
(株)タケエイ林業	バイオマス原料の生産・販売、山林管理・保全及び運営(東京都港区)
(株)T&Hエコみらい	(東京都港区)[事業準備会社]
(株)T・Vエナジーホールディングス	再生可能エネルギー事業への投融資・運営(東京都港区)
(株)池田商店	廃コンクリート・鉱さい等のリサイクル工場(神奈川県横浜市)
(株)グリーンアローズ関東	廃石膏ボードのリサイクル工場(神奈川県横須賀市)
(株)タケエイグリーンリサイクル	剪定枝のリサイクル工場、堆肥(有機)製造・販売(山梨県富士吉田市) バイオマス発電事業(神奈川県横須賀市)
(株)横須賀アーバンウッドパワー	小売電気事業(神奈川県横須賀市)
(株)門前クリーンパーク	管理型最終処分場(石川県輪島市)[事業準備会社]
(株)北陸環境サービス	管理型最終処分場(石川県金沢市)
イコールゼロ(株)	廃酸・廃アルカリ等のリサイクル工場(長野県長野市)
(株)信州タケエイ	混合廃棄物のリサイクル工場(長野県諏訪市) 廃コンクリート等のリサイクル工場(長野県安曇野市) 解体工事(長野県松本市) 安定型最終処分場(長野県塩尻市)
(株)タケエイメタル	鉄・非鉄スクラップ等のリサイクル工場(静岡県静岡市)
富士車輛(株)	環境装置・環境プラント・特殊車輛の開発製造・販売 本社工場(滋賀県守山市) 支店(東京都港区、大阪府大阪市)

TAKEEI BUSINESS REPORT をご愛読いただき、ありがとうございました。

タケエイの取り組みを少しでも株主の皆様へお届けすべく、14年間にわたって発行してまいりました中間報告書(TAKEEI BUSINESS REPORT)は今号が最終号となります。

株主の皆様におかれましては、長年にわたり温かいご支援を賜りましたことを心より感謝申し上げます。今後はTREグループの一員として引き続きサステナブルな社会の実現を目指してまいります。今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

WEBサイトのご案内

TREホールディングス株式会社

トップページ



IR情報



TREホールディングス

検索

<https://tre-hd.co.jp/>

株式会社タケエイ

トップページ



最新ニュースを参照できるほか、当社の事業内容についてご紹介していますので、ぜひご覧ください。



タケエイ

検索

<https://www.takeei.co.jp/>

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヵ月以内に招集
基準日	定時株主総会 3月31日 中間配当金 9月30日 期末配当金 3月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1-4-5 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

同事務連絡先

東京都府中市日鋼町1-1
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-232-711(通話料無料)

上場証券取引所 公告の方法

東京証券取引所
当会社の公告は、電子公告により行います。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
なお、電子公告は当会社のホームページに掲載しており、そのアドレスは、次のとおりです。
<https://www.takeei.co.jp/>

株式会社タケエイ

〒105-0011 東京都港区芝公園二丁目4番1号 A-10階
電話03-6361-6830(代表) FAX: 03-6361-6835



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。